

仙北市役所 お仕事紹介

建設部建設課

歩くたび笑顔があふれ、公園の緑に癒やされ、日常の道にも小さなやすらぎを。そんなまちを目指します！

都市計画係 T さん（勤務 23 年目）



業務紹介

生保内公園や角館駅東公園などの都市公園と、西木町の桧木内川河川公園などの点検や草刈など、環境を整備して快適に利用できるよう維持管理しています。

都市計画は、安心して暮らせるまちを将来にわたってつくり続けるためのまちづくりの設計図です。住宅や商業施設の配置、道路・公園などの公共施設の整備方針を定め、土地の利用にルールを設けることで、無秩序な開発を防ぎ、暮らしやすく魅力あるまちの実現を目指します。また、歴史や景観を守ることや、観光資源の活用にもつながる重要な取り組みです。

市民の皆さんの声を反映しながら、将来を見据えた持続可能なまちづくりを進めています。

建設部上下水道課

迅速対応で、暮らしに安心を。
水の安全、私たちが支えます！

工務係 T さん（勤務 4 年目）



業務紹介

市民生活に欠かせない「水」を安心かつ安定して供給するため、公共工事の発注や給水装置工事の審査、水圧試験などを行っています。

また、漏水や水の濁りなどのトラブル発生時には、迅速な現場対応により、被害を防止しています。今年の夏に発生した大雨災害の際は、断水した地域に給水タンクを数か所に設置し、給水車で給水活動を行い、市民の皆さんに水を供給しました。

そのほか、将来を見据えた施設整備計画や水道未普及地域での本管新設計画など、日々の業務を通じて快適な生活環境の維持に努めています。

職員の声

都市計画は、すぐに成果が見えるものではありませんが、5 年後、10 年後のまちの姿に確実につながっていきます。

地域の魅力を活かしながら、暮らす人・訪れる人のどちらにとっても心地よいまちを目指して、1 つひとつの判断に責任をもって取り組んでいます。

子どもたちや市民の皆さんに楽しく遊んでいただけるように、公園などの見回りなどもしています。

生保内公園と角館駅東公園には、子どもが遊べる遊具もありますが、より多くの皆さんが利用できるようにしていきたいと思います。

市民の皆さんの意見や想いが、よりよい計画づくりの力になるよう、これからも一緒にまちの未来をつくっていきましょう。



角館駅東公園の遊具。点検は欠かせません。

職員の声

どんな時でも「すぐに動く」ことを日々の業務で心掛けています。漏水や水の濁りなどの連絡が来た場合、まず現場に向かい状況を確認します。不安そうにされている方に、現地で会ってお話するだけでも少し安心していただける場合があります。

市民の皆さんの生活を支える水をこれからも安心して使っていただけるように、迅速で丁寧な対応を心掛けています。



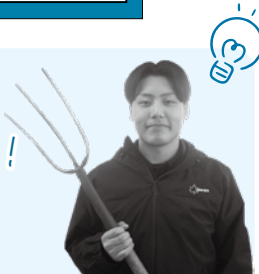
給水車に水を補充作業中。

住民のくらしを支え、地域の未来をつくる——市役所はさまざまな行政サービスを提供しています。戸籍・住民票の手続きから、教育・福祉・まちづくり・環境・防災など。市役所の主な役割と現場で働く職員の取り組みを、分かりやすくご紹介します。

農林商工部農業振興課

生産者を支え、仙北市の農業振興に取り組んでいます！

農務係 T さん（勤務 1 年目）



業務紹介

農務係は、市内農業の基盤を支える役割を担っていて、農地の適正利用や圃場の維持管理、農業用施設の整備・管理に関する事務を行うほか、家畜の品質の向上のための畜産の振興や家畜の増殖に向けた飼養管理指導を行っています。

そのほか、夏・秋には農業者が提出する計画書に記載されている作物が実際に作付けされているかを確認する転作確認や家畜の病気・妊娠などを確認する農家巡回を行っています。

また、地元の農産物や工芸品、特産物の販売をしたり、地元の方々によるステージイベントが楽しめる「産業祭」を開催し、地域の産業を活性化するための活動も行っています。

農林商工部農林整備課

実践できる対策をわかりやすく周知します！

林務係 T さん（勤務 8 年目）

業務紹介

林務係は山林に関する業務を担い、主に「林業」と「鳥獣対策」の 2 分野に分かれます。林業では、森林整備計画の策定、事業体からの伐採・植栽計画の受付、伐採に用いる林道整備を通じて、山林の整備・活用・荒廃防止を進め、不正な伐採や開発行為の調査・監視も行います。鳥獣対策では、保護に取り組みつつ、野生鳥獣による農林産物や人畜への被害防止に対応しています。クマなどの目撃通報を受けて、警察と連携して出没情報を周知する、市街地に出没した鳥獣の追い払いを行う、被害が発生した場合には猟師の皆さんと連携して被害を発生させている鳥獣を捕獲するなどの対応を行います。

職員の声

私は、畜産に関する業務を主に担当しています。畜産農家の方が牛を購入する際に補助金を交付したり、畜産農家の牛舎を獣医の先生と一緒に巡回し、牛に病気などがないかの確認を行っています。また牛の大会（共進会）の運営や畜産農家で構成される組合で市外の大規模畜産農家に視察研修に行くなど仙北市の家畜の品質向上のための交流事業も行っています。

外に出る業務が多いなか、畜産の専門用語が多くあり難しい面もありますが、農家さんとの交流やたくさんの知識を得られることは、この仕事ならではのやりがいです。



畜産農家さんのお宅を訪問し、さまざまな相談にのっています。

職員の声

私は主に鳥獣の対応を担当しています。野生鳥獣による被害は年々増えていて、単に捕獲するだけでなく、更なる被害を防ぐため対策方法の周知に努めています。具体的には、遭遇を避けるため音を出して行動し、刈り払いで見通しを良くすること、侵入を防ぐためガソリン・灯油や堆肥など強い匂いの物を撤去し、防護柵や忌避剤を活用することなどです。各種広報でお知らせしていますが、訪問すると要因や対策を「初めて知った」との声もまだ多く、今後も継続して周知し、鳥獣対策の普及を進めていきます。



箱わなを設置している場所には、危険ですので近づかないようお願いします。